

令和4年(2022年)台風第14号 特定災害対策本部会議(第1回)

議 事 次 第

日時：令和4年9月17日(土)16:00～

場所：合同庁舎8号館3階 災害対策本部会議室

1. 開会
2. 今後の気象の見通し
3. 各府省庁の対応状況等について
4. 災害応急対策等に関する実施方針について
5. 谷特定災害対策本部長発言
6. 閉会

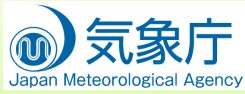
岸田総理から谷防災担当大臣に対する指示

(9月17日 15:00)

1. 国民に対し、避難や大雨・暴風・河川の状況等に関する情報提供を適時的確に行うこと
2. 地方自治体とも緊密に連携し、台風の接近に伴い浸水、土砂崩れ等が想定される地域の住民の避難が確実に行われるよう、避難支援等の事前対策に万全を期すこと
3. 被害が発生した場合は、被害状況を迅速に把握するとともに、政府一体となって、災害応急対策に全力で取り組むこと

台風第14号について

(暴風や高波、高潮、土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に最大級の警戒)



<ポイント> 九州南部や九州北部地方では記録的な暴風や高波、高潮、大雨となり、特別警報を発表する可能性がある。九州では18日にかけて猛烈な風が吹き、うねりを伴った猛烈なしけとなる。19日にかけて西日本や東日本の広い範囲で大雨となる。

<概況> 大型で猛烈な台風第14号は、17日日中に大東島地方に最も接近した後、17日夜から19日にかけて奄美地方と九州にかなり接近。その後、次第に進路を東よりに変えて、20日頃にかけて本州付近を北東へ進むため、西日本から北日本の広い範囲で台風の影響を受けるおそれがある。

<暴風・高波> 南西諸島と西日本では、18日にかけて非常に強い風が吹き、17日夜から18日にかけては九州南部・奄美地方を中心に、一部の住家が倒壊するおそれもある猛烈な風が吹く。また、南西諸島と西日本ではうねりを伴って猛烈なしけとなり、東日本でも大しけとなる。20日頃にかけて北日本でも暴風や大しけとなるおそれ。

<高潮> 西日本では18日から19日にかけて潮位が高くなり、警報級の高潮となるおそれ。

<大雨> 台風周辺や台風本体の発達した雨雲により、19日にかけて、西日本や東日本の広い範囲で猛烈な雨や非常に激しい雨が降り、大雨となる。九州南部・奄美地方では17日夜から18日にかけて線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある。

<警戒事項> 暴風やうねりを伴った高波、高潮や高潮と重なり合った高波による浸水、土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に最大級の警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。

【警報級となる可能性のある期間】

日	時	17日		18日		19日	20日	21日
		12~18	18~6	6~24				
北海道地方	大雨							
	暴風							
	波浪							
東北地方	大雨							
	暴風							
	波浪							
関東甲信地方	大雨							
	暴風							
	波浪							
北陸地方	大雨							
	暴風							
	波浪							
東海地方	大雨							
	暴風							
	波浪							
近畿地方	大雨							
	暴風							
	波浪							
中国地方	大雨							
	暴風							
	波浪							
四国地方	大雨							
	暴風							
	波浪							
九州北部地方	大雨							
	暴風							
	波浪							
九州南部	大雨							
	暴風							
	波浪							
奄美地方	大雨							
	暴風							
	波浪							
沖縄地方	暴風							
	波浪							

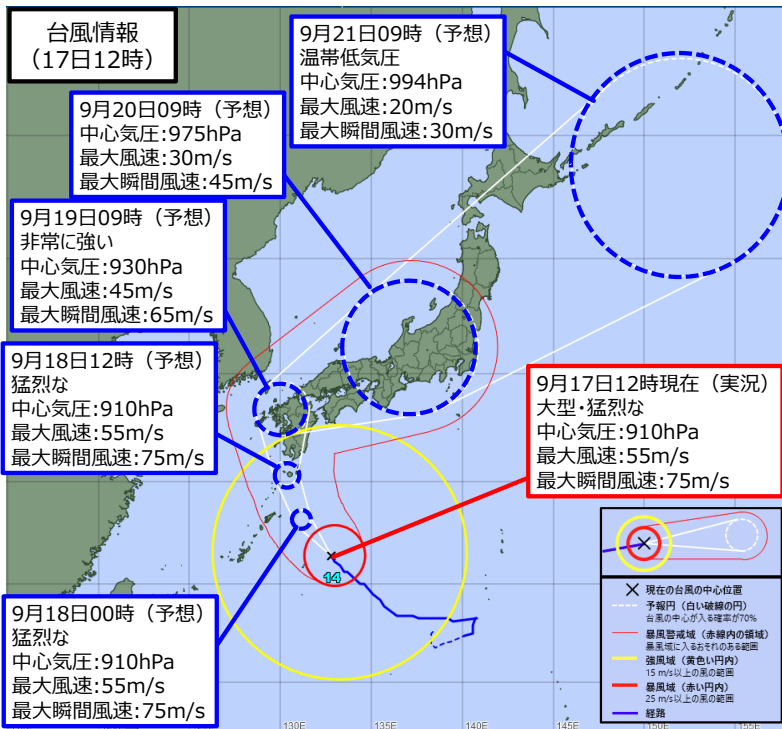
(■ 可能性がある、■ 可能性が高い)

【暴風・高波の見通し】(単位(風):メートル毎秒 (波):メートル)

地域	18日にかけて		19日	
	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ
東北地方			15~19 (20~30)	
関東甲信地方		5	15~19 (20~30)	6
北陸地方			25~29 (35~45)	4
東海地方		7	20~24 (25~35)	7
近畿地方	23(35)	10	30~40 (40~60)	10
中国地方	23(35)	4	30~40 (40~60)	8
四国地方	25(35)	12	30~40 (40~60)	10
九州北部地方	50(70)	11	40~50 (55~70)	11
九州南部	55(75)	13	25~29 (35~45)	10
奄美地方	55(75)	12		6
沖縄地方	25(35)	12		

【大雨の見通し】(単位:ミリメートル)

地域	18日12時までの 24時間雨量	19日12時までの 24時間雨量
北海道地方		50~100
関東甲信地方	160	100~200
北陸地方		50~100
東海地方	300	300~400
近畿地方	200	200~300
中国地方	30	200~300
四国地方	300	300~500
九州北部地方	250	300~400
九州南部	500	300~400
奄美地方	300	100~200



ハザードマップポータルサイト

重ねるハザードマップ (平成26年6月～)

防災に役立つ様々なリスク情報を1つの地図上に重ねて表示

重ねるハザードマップ
～災害リスク情報などを地図に重ねて表示～

洪水・土砂災害・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示できます。

地図を見る

場所を入力
例: 茨城県つくば市北郷1丁目

ピクトグラムから選択

表示する情報を選ぶ

- 洪水(想定最大規模)
洪水(計画規模)はこちら
- 土砂災害
- 津波
- 道路防災情報

※掲載データに関する留意事項

わがまちハザードマップ (平成19年4月～)

全国各市町村のハザードマップを検索

わがまちハザードマップ
～地域のハザードマップを入手する～

各市町村が作成したハザードマップへリンクします。地域ごとの様々な種類のハザードマップを閲覧できます。

すぐに見る

まちを選ぶ
都道府県 | 市区町村

①市区町村名を選択

②ハザードマップの種類を選択

- 洪水ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く
- 内水ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く
- 高潮ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く
- 津波ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く
- 土砂災害ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く
- 火山ハザードマップ

ハザードマップポータルサイト <https://disaportal.gsi.go.jp/> ハザードマップ 検索

台風の接近の前から 要注意！！

- **台風の接近に伴い、洪水に備えるため、ダム
の水位を下げるための事前放流を行なう場
合があります。**
- **雨が降っていないなくても、河川の水位が上昇し
たり、流量が増加する場合がありますので、サ
イレンによる警報等に留意してください。**

ダムの状況

9月17日
12時時点の資料

事前放流を実施 85ダム(うち、利水ダム57)

級別	水系名	河川名	ダム名	所在県	目的
1	木曾川	王滝川	牧尾ダム	長野県	農業用ダム
1	豊川	大島川	大島ダム	愛知県	農業用ダム
1	豊川	宇連ダム	宇連川	愛知県	農業用ダム
2	市川	犬見川	長谷ダム	兵庫県	発電用ダム
2	市川	太田川	太田ダム	兵庫県	発電用ダム
1	吉井川	倉見川	黒木ダム	岡山県	農業用ダム
1	高梁川	小坂部川	大佐ダム	岡山県	農業用ダム
1	高梁川	帝釈川	帝釈川ダム	広島県	発電用ダム
1	太田川	高山川	宇賀ダム	広島県	発電用ダム
1	太田川	柴木川	柴木川ダム	広島県	発電用ダム
1	太田川	柴木川	樽床ダム	広島県	発電用ダム
1	芦田川	御調川	御調ダム	広島県	多目的ダム
1	芦田川	山田川	山田川ダム	広島県	多目的ダム
1	小瀬川	玖島川	渡ノ瀬ダム	広島県	発電用ダム
1	江の川	大戸川	庄原ダム	広島県	多目的ダム
2	沼田川	椋梨川	椋梨ダム	広島県	多目的ダム
1	佐波川	島地川	島地川ダム	山口県	多目的ダム
2	錦川	生見川	生見川ダム	山口県	多目的ダム
2	富田川	富田川	川上ダム	山口県	多目的ダム
2	有帆川	今富川	今富ダム	山口県	多目的ダム
1	那賀川	那賀川	長安口ダム	徳島県	多目的ダム
1	那賀川	那賀川	小見野々ダム	徳島県	発電用ダム
1	那賀川	大美谷川	大美谷ダム	徳島県	発電用ダム
1	那賀川	那賀川	川口ダム	徳島県	発電用ダム
1	吉野川	祖谷川	三縄ダム	徳島県	発電用ダム
1	吉野川	祖谷川	名頃ダム	徳島県	発電用ダム
1	吉野川	穴内川	穴内川ダム	高知県	発電用ダム
1	物部川	物部川	吉野ダム	高知県	発電用ダム
1	物部川	物部川	杉田ダム	高知県	発電用ダム
1	渡川	中筋川	中筋川ダム	高知県	多目的ダム
1	渡川	横瀬川	横瀬川ダム	高知県	多目的ダム
1	渡川	橋原川	初瀬ダム	高知県	発電用ダム
1	渡川	橋原川	津賀ダム	高知県	発電用ダム
2	松田川	松田川	坂本ダム	高知県	多目的ダム
2	以布利川	以布利川	以布利川ダム	高知県	多目的ダム
1	仁淀川	仁淀川	筏津ダム	高知県	発電用ダム
1	仁淀川	坂折川	桐見ダム	高知県	多目的ダム
1	仁淀川	黒川	柳谷ダム	愛媛県	発電用ダム
1	仁淀川	仁淀川	面河第三ダム	愛媛県	発電用ダム
1	肱川	肱川	野村ダム	愛媛県	多目的ダム
1	筑後川	広川	広川ダム	福岡県	農業用ダム
1	球磨川	球磨川	市房ダム	熊本県	多目的ダム
1	球磨川	球磨川	幸野ダム	熊本県	農業用ダム

級別	水系名	河川名	ダム名	所在県	目的
1	球磨川	免田川	清願寺ダム	熊本県	農業用ダム
1	緑川	緑川	緑川ダム	熊本県	多目的ダム
1	緑川	緑川	船津ダム	熊本県	発電用ダム
2	氷川	氷川	氷川ダム	熊本県	多目的ダム
2	都呂々川	都呂々川	都呂々ダム	熊本県	農業用ダム
2	上津浦川	上津浦川	上津浦ダム	熊本県	多目的ダム
1	筑後川	筑後川	松原ダム	大分県	多目的ダム
1	筑後川	津江川	下釜ダム	大分県	多目的ダム
1	番匠川	堅田川	黒沢ダム	大分県	多目的ダム
1	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	桑野内ダム	宮崎県	発電用ダム
1	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	星山ダム	宮崎県	発電用ダム
1	五ヶ瀬川	北川	下赤逆調整池	宮崎県	発電用ダム
1	小丸川	小丸川	松尾ダム	宮崎県	多目的ダム
1	小丸川	小丸川	石河内ダム	宮崎県	発電用ダム
1	小丸川	切原川	切原ダム	宮崎県	農業用ダム
1	小丸川	大瀬内谷川	大瀬内ダム	宮崎県	発電用ダム
1	小丸川	大瀬内谷川	かなすみダム	宮崎県	発電用ダム
1	大淀川	岩瀬川	岩瀬ダム	宮崎県	多目的ダム
1	大淀川	大淀川	高岡ダム	宮崎県	発電用ダム
1	大淀川	岩瀬川	浜ノ瀬ダム	宮崎県	農業用ダム
1	大淀川	綾北川	古賀根橋ダム	宮崎県	発電用ダム
1	大淀川	綾北川	綾北ダム	宮崎県	多目的ダム
1	大淀川	大淀川	大淀川第一ダム	宮崎県	発電用ダム
2	一ツ瀬川	三財川	立花ダム	宮崎県	多目的ダム
2	一ツ瀬川	三財川	寒川ダム	宮崎県	発電用ダム
2	一ツ瀬川	一ツ瀬川	杉安ダム	宮崎県	発電用ダム
2	一ツ瀬川	一ツ瀬川	一ツ瀬ダム	宮崎県	発電用ダム
2	平田川	平田川	青鹿ダム	宮崎県	農業用ダム
2	耳川	耳川	西郷ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	大内原ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	塚原ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	岩屋戸ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	山須原ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	上椎葉ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	柳原川	諸塚ダム	宮崎県	発電用ダム
1	川内川	川内川	鶴田ダム	鹿児島県	多目的ダム
1	川内川	十曾川	十曾ダム	鹿児島県	農業用ダム
2	万之瀬川	長谷川	金峰ダム	鹿児島県	農業用ダム
2	万之瀬川	万之瀬川	川辺ダム	鹿児島県	多目的ダム
2	菱田川	大島川	輝北ダム	鹿児島県	農業用ダム
2	永吉川	二俣川	永吉ダム	鹿児島県	農業用ダム
2	網掛川	宇曾ノ木川	竹山ダム	鹿児島県	農業用ダム

現在、事前放流を実施していないダムでも、今後の降雨の状況により、事前放流を実施する可能性があります。

災害応急対策等に関する実施方針（案）

令和 4 年 9 月 17 日
令和 4 年（2022 年）台風第 14 号
特定災害対策本部

以下の方針に基づき、地方公共団体及び関係機関・団体と緊密に連携し、避難支援等の事前対策に取り組むとともに、被害の発生に備えた災害応急体制の整備に総力を挙げて取り組む。

- 1 地方公共団体とも緊密に連携し、浸水や土砂災害が想定される地区の住民の避難が確実に行われるよう、避難や大雨・河川の状況等に関する情報提供等を適時的確に行う。
- 2 迅速な情報収集を行い、被害状況の把握に全力を尽くす。
- 3 人命を第一に、先手先手で迅速な救命・救助活動が行えるよう、体制を整備する。
- 4 避難所の衛生環境・生活環境の整備や避難者の生活必需品の確保に努める。
- 5 電気、通信、水道等のライフラインの早期復旧、被災住民の速やかな生活再建に向け、必要な体制を整備する。